

Vol.133 2014 January

あしや 社協だより

社協とは…?

社協(社会福祉協議会)とは社会福祉法第109条に定められている「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」です。全国・都道府県・市町村に設置され、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域の福祉推進の中核としての役割を担い、さまざまな活動を行っている非営利の社会福祉法人の民間組織です。

発行

社会福祉法人 芦屋市社会福祉協議会
〒659-0051 芦屋市呉川町14-9
TEL0797(32)7530 FAX0797(32)7529

松浜町の地域福祉活動

松浜町自治会 会長
三崎 嘉禧

かつて松浜町は、南は海に面し西は芦屋川に接した酉新田と言われた松林で、大正時代に区画整理されて新しい住宅地となりました。およそ50m×100mを1区画として、この区画内に5~10軒の住宅が建てられており、各家には最低2本の松が有りました。それで松浜町と名付けられたのです。昔から緑の多い、閑静な住宅地で、その面影は御影石の塀と共に何箇所か残っています。

現在「緑の保全地区」に指定されている、この素晴らしい自然環境は社会環境にも良い結果をもたらしています。そして私達はこの環境を今後も大切に保持していきたいと願っています。松浜町の福祉活動はこのように思いと共に定着し、自治会、老人会、子供会、民生児童委員、福祉推進委員等々の皆さんの積極的な活動と、横の連携の良さとも相まってより良い方向に今もなお進展しています。特に民生児童委員の素晴らしい活動は我が町の誇りであります。

町内にケア・センター「そよ風」が有りますが、ここに入所された方々にも町主催のラジオ体操、夕涼み、ウオーキング等々の行事に積極的に参加頂き、又センター主催の餅つき、クリスマス、等々の行事にも町の方が出来るだけ参加するように心掛けています。



「そよ風」の方も参加した「ラジオ体操の会」

なお現在の問題点は「そよ風」の入所者を含めて町内の要支援者に対して、津波避難時にどのようにして「安全に避難していただくか」ということです。

今後も町内の皆様と協力して安心して住める街づくりに取り組んでいきたいと願っています。

今後も町内の皆様と協力して安心して住める街づくりに取り組んでいきたいと願っています。

福祉推進委員の改選が行われました

12月1日に、福祉推進委員の改選が行われ、継続の方も含め170人の福祉推進委員が社協会長より委嘱されました。

全国的に、社会福祉協議会では、「福祉委員」や、「福祉協力員」などの名称で、地域の福祉活動の担い手を委嘱し、自治会や民生児童委員と協働し、対象となる方への見まもり活動などを行なっています。

芦屋市では「福祉推進委員」の名称で設置要綱を定めるとともに、兵庫県知事および県民児童連会長から委嘱された民生児童協力委員も兼務しています。

福祉推進委員の活動

芦屋市社協では、全市を9地区に分けて地区福祉委員会を組織し、福祉推進委員と民生児童委員が協働で次のような活動を行っています。

- 見まもり活動 ●高齢者のつどいの開催
- 地域でのつながりづくり(地域行事、小地域ブロック連絡会、関係機関との連携)
- 地区生きがいデイサービスの開催 ●福祉マップづくり
- 福祉情報の提供(社協だより・地区福祉だより・高齢者生活支援センター等)

だれもが住み慣れた地域でいきいきと暮らしていくため、また、援助を必要とする人が孤立することなく、必要な福祉サービスなどにつながるために、地区福祉委員会活動を通じて、福祉コミュニティづくりを引き続き進めていきます。



兵庫県社会福祉大会で表彰されました

社会福祉関係者が自ら出来ることとして絆をつなぎ、明日へつなげることを目的に第62回兵庫県社会福祉大会が9月18日に宝塚ホテルで開催されました。そこで永年にわたり福祉の発展に功労されたとして、民生児童委員より信田 式子さん、橋本 明美さんが10年表彰を受けました。また、今年度初めて民生児童協力委員(福祉推進委員)の20年表彰があり、山本 弘美さん、忠津 さち子さん、斎藤 時子さん、杉谷 美恵子さんが表彰を受けました。



社協だよりは、福祉推進委員、民生児童委員、自治会等の協力を得て配布しています。赤い羽根共同募金配分金により発行しています。



ストップ・ザ・无缘社会 全県キャンペーン

現在社会は、家庭や地域、職場などでのつながりや支え合いが薄れ、「孤立死」などが問題となり、无缘社会と呼ばれています。

そのような状況を食い止めるため、兵庫県では、

「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンを展開しています。

《キャンペーン推進期間》 平成24年度から平成27年度

“无缘社会”をなくすためには、まず私たち一人一人が地域、職場などのごく身近なところから、気軽にコミュニケーションを図り、日々「つながり」を深めることが大切です。少し前まで当たり前だった人と人の「つながり」。今後、超高齢社会を迎える現代において、もう一度「つながり」の大切さを見直してみませんか。それが、支え合い社会をつくる第一歩につながります。

芦屋市社会福祉協議会では、今年度もキャンペーンに協賛し、地域での見まもり、つながりについて考えるため、地域フォーラムを開催します。

平成25年度芦屋市地域フォーラム 講演と座談会 ～地域での見まもり、つながり、たすけあい～



- **と き**：平成26年3月6日(木) 午後1時30分～3時45分
- **と ころ**：保健福祉センター 3階 多目的ホール 芦屋市呉川町14-9
- **内 容**：
 - ・講演(落語)「縁結び～笑う門には、つながり来る～」
講師 笑福亭 鶴笑 氏
 - ・地域でのつながり、見まもりを考える座談会
発表者 コープこうべ 第二地区本部 本部長 高田 忠良 氏
芦屋西山郵便局 局長 金子 賢司 氏
芦屋サンモール商店会 白石 店主 樋口 勝紀 氏
- **お問い合わせ**：芦屋市社会福祉協議会 TEL：0797-32-7530

家族と話していますか？ 災害の備え

平成25年度 芦屋市防災 総合訓練の実施

日頃の備えとして、災害時、「どのように家族と連絡を取るのか」、「家族はどこに集まるのか」など話をしていますか？

芦屋市では今年も防災総合訓練を実施します。社会福祉協議会は災害発生時、民間の社会福祉団体として災害ボランティアセンターの設置やボランティアの受け入れなどを実施します。今年もこの訓練に協力し、当日は参加者に高齢者擬似体験ができるブースを準備しています。

ぜひご参加いただき、家族で話し合うきっかけとしてください。

- **日 時**：平成26年1月19日(日) 10:00
- **メイン会場**：精道小学校



社協会費へのご協力ありがとうございました 会員 670名(1,166,000円)

※掲載希望者のみ (2013年9月1日～2013年11月30日現在)

普通会員 546名(金額609,000円)
期間中に加入した人数(32)
富田 泰子 井上 都志弘
木村 ふじ子 立石 良子
三上 邦江

団体会員 77団体(金額25,000円)
期間中に加入した団体(2)
ボランティアグループ「とまと」
あしやYO倶楽部

賛助会員 15名(金額20,000円)
期間中に加入した人数(1)

特別会員 32名(金額287,000円)
期間中に加入した人数(5)
株式会社 ロジケア
井上 保子
矢持 美佳



社会福祉協議会へのご寄付ありがとうございました

10/10 10,000円 K・N (敬称略)
10/16 15,000円 伊勢町高年クラブ

共同募金へのご協力ありがとうございました

今年、県立芦屋高校の自治会(生徒会)と陸上部の皆さんが共同募金運動に協力下さり、芦屋市共同募金員会に143,191円の募金を頂戴いたしました。

また、西蔵町のもちつき大会より15,000円、そして高浜町のもちつき大会より58,504円の歳末たすけあい募金を頂戴いたしました。



芦屋市ファミリー・サポート・センター

布おもちゃと

地区別交流会

ボールプールであそぼう

まだお外はちょっぴり寒そう…
ひろい運動室で思いっきりあそびましょう!!



当日参加もOK!

ご都合で、どちらに来ていただいても結構です。協力会員さんもぜひ来てくださいね♡

- **日 時**：山手地区 平成26年3月8日(土) 10:00～11:30
精道・潮見地区 平成26年3月12日(水) 14:00～15:30
- **場 所**：保健福祉センター 運動室
- **対 象**：ファミサポ会員・子育てに関心のある方
- **持ち物**：必ず、**室内用の靴**と靴を入れる袋をご持参ください。
- **申込み**：芦屋市ファミリー・サポート・センター TEL：0797-25-0521

「あしや権利擁護支援フォーラム」のお知らせ

「孤立死から考える権利擁護支援～地域社会に求められること～」

- **日 時**：平成26年2月22日(土) 13:00～16:30
- **場 所**：保健福祉センター 3階 多目的ホール (定員100名)
基調講演 「孤立死における実態と地域支援のあり方について」
講師 帝京大学医療技術学部看護学科教授 岸 恵美子 氏
パネルディスカッション
「支援を必要とする人を支えるための住民と専門機関の役割と協働」
- **お問い合わせ**：権利擁護支援センター TEL：0797-31-0682

社協会員を募集しています。

社協の活動は市民の善意とボランティアに支えられています。お仕事やご家庭の都合で直接参加地域福祉の活動にご参加いただくことをお願いしています。年会費は一口千円から… お問い合わせ



ボランティア活動センターコーナー



★ ★ ★ 小学校・中学校などの福祉学習を応援します ★ ★ ★

ボランティア活動センターでは、アイマスクや点字器などの貸し出しとその指導者のご紹介、聴覚障がい者や視覚障がい者などを講師としてご紹介し、市内の小学校・中学校などの福祉学習を支援しています。どこに問い合わせたらよいかわからないとお困りの先生や、PTAや生徒会などでの取組みのご相談をお待ちしています。

《貸出機材》アイマスク・白杖・簡易点字器・車いす

8月から12月にかけて山手小学校、打出浜小学校、潮見小学校、浜風小学校、岩園小学校、朝日ヶ丘小学校、山手中学校、精道中学校の福祉学習のお手伝いをしてきました。

例えば、「アイマスクで視覚障がい体験と手引き体験をしたあと、視覚障がい者を講師に呼び、お話を聞く」、「点字で自分の

名前を書いてみる体験授業、聴覚障がい者に身振り手振りで自己紹介をし、手話であいさつを覚えてもらう」、「社会福祉協議会の高齢者福祉の取組みについて話を聞く」などいつもの授業とは違った内容に積極的に取り組んできました。

●お問い合わせ：社協ボランティア活動センター
TEL：0797-32-7525



災害義援金募集中

ボランティア活動センター窓口に募金箱を設置しています。ご協力をお願いします。
フィリピン台風災害は平成26年2月28日まで。

義援金へのご協力ありがとうございました

山口県・島根県・秋田県・岩手県大雨災害に各3,000円、合計12,000円、京都府台風18号災害に7,000円をそれぞれの府県へ送金させていただきました。



ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰受賞

このたび、「手話サークル クレッシェンド」が長年のボランティア活動の功績を称えられ厚生労働大臣表彰を受賞されました。

同時に、「手話サークル アミ芦屋」は感謝状を受け取りました。

「手話サークル クレッシェンド」

昭和47年4月活動開始、現在の会員数は22人。定例活動は週2回、2時間程度で、主に聴覚障がい者への手話通訳活動を年間30～40回実施、その他にも聴覚障がい者の社会参加支援活動、聴覚障がい者との交流などを継続的に実施しています。

あしやおもちゃ工場

メンバー募集!

あしやおもちゃ工場は、安全で楽しく遊べる布おもちゃを作るボランティアグループです。現在、新しいメンバーを募集しています。

下記日程で普段の活動の体験参加を開催しますので、裁縫が好きな方、子育てのボランティアに興味のある方のご参加をお待ちしております。

- 日時：平成26年2月6日(木)・13日(木)
10:00～15:00
※どちらか1日でも、両日でもかまいません
※用具はこちらで準備致します

- 場所：保健福祉センター 2階 福祉団体室
- 定員：5名(先着順)
- 申込み：社協ボランティア活動センター
TEL：0797-32-7525



福祉相談窓口のご案内

専門の相談員が、様々な相談に対応しながら、必要に応じて各専門機関に繋がります。「困っているけど、どこに相談したらいいの?」「通りかかったついでに聞いてみたいんだけど」等…日常生活の悩み、心配事、そのままお話しください。

ご予約なしで、お気軽にご相談ください。相談は無料です。秘密は厳守いたします。



要約筆記ボランティア養成講座

受講生大募集!

要約筆記とは、耳の不自由な方に話の要点を書いて伝える方法です。難聴の方や、耳が聞こえなくなった方にとって手話を習得することは容易ではありませんので文字で伝えます。講演会などでは、機器を使いスクリーンに文字を映したり、個人にはノートに書いて対応します。耳の不自由な方の社会参加を手伝う活動を、一緒にしてみませんか?

- 日時：平成26年1月29日(水)から3月19日(水)
13:30～16:30 毎週水曜日全8回
- 場所：保健福祉センター 2階 団体会議室2
- 定員：20名
- 費用：社協会員 500円
社協会員でない方 1,500円
- 申込み：社協ボランティア活動センター
TEL：0797-32-7525



福祉の総合相談窓口

- 時間：月～金曜日 9:00～17:30(祝日除く)
- 場所：保健福祉センター 1階 総合相談窓口
- 電話：0797-31-0681

まごのて出張相談

- 実施日：毎月第2・4金曜日 14:00～16:00(祝日除く)
- 場所：まごのて～打出いこいの場～ 打出商店街内

各地区福祉委員会コーナー

宮川地区福祉委員会の取り組みについて

宮川地区福祉委員会 代表 片山 憲子

宮川地区は、7町で民生児童委員と福祉推進委員合わせて40名います。年間を通して、奇数月に代表者会を6回、偶数月に全体会、生きがいデイサービスをそれぞれ5回ずつ開催しています。



代表者会は、各町の代表7名が集まって、全体会、生きがいデイサービスなどの企画を話し合っており、各町の活動報告もします。また、町ごとに高齢者の集いも行っています。

全体会では、委員を対象にお一人暮らしの高齢者、高齢者夫婦の役に立つには、何を知っておけば良いかを念頭に、認知症サポーター養成講座、手話講座を開催したり、各町の委員それぞれの活動を報告しています。また、自治会と一緒に防災訓練の企画を準備の段階から関わっている町もあり、そのような情報を共有し、切磋琢磨しています。

生きがいデイサービスは、健康マージャン、カラオケ教室、体操、手芸、寄せ植えなどを開催しています。

7月から8月にかけては、「友愛訪問活動」として、お一人暮らしの高齢者、高齢者夫婦を対象に委員が家庭訪問し、安否確認をしています。さらに繋がりを強め、宮川地区福祉委員会の活動を知っていただき、役に立てるように一同頑張ります。

ワンコインサロン

実施日	プログラム	指導	申込み開始
2月14日(金)	ふくろうとキューピー人形	山原美和子氏	2月3日(月)
2月28日(金)	公式わなげ	スポーツ推進課	2月3日(月)
3月14日(金)	エンディング・ノート書き方教室	西村京氏	3月3日(月)

- 時 間：10：30～11：30 (3月は12時まで)
- 場 所：保健福祉センター 1階 高齢者交流室
- 対 象：60歳以上 ●参加費：100円 ●材料費：別途 ●定 員：15名
- キャンセル：開催前日までに電話連絡をお願いいたします。なお、当日のキャンセルは材料費を頂戴いたしますので、予めご承知おきください。
- 申込み：上記申込み日の9：00～ TEL：0797-32-7530 (先着順)

※材料費別途

問1 ナンプレ

問題 アとイのマスに入った数字の掛け算の答えはいくつでしょう？

ルール ①縦、横の列すべてに1～9の数字がひとつずつ入ります。
②太線で囲まれた3×3のブロック(全部で9つ)にも1～9の数字が1つずつ入ります。

	5		6	1	8
		8	2	4	
3	2		7		6
ア	6				
		1	2		
					8
6	9		8		1
		1	3	7	
8	7	1			9

問2 漢字

問題 次の漢字は何と読むでしょう。

- ①独楽 ②出初式 ③睦月

応募要領 はがきに (問1、問2 いずれでもかまいません)

①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥紙面のご感想 をご記入の上、〒659-0051 芦屋市呉川町14-9 芦屋市社協「クイズ」係までご応募ください。(2月末日必着) [Eメール可 件名に「クイズ回答」と書いてください] 前号(10月号)クイズの正解は、【問1】6+4=10 【問2】①～④すべて○ でした。多数ご応募いただきありがとうございました。応募いただいた正解者の中から抽選で20名の方に500円の図書カードをプレゼントいたします。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

クイズ回答者紙面感想より 共同募金の使い道がよくわかりました。

エントランスコンサート

- 場 所：保健福祉センター エントランスホール
- ・1月26日(日) 14時～ ピアノデュオ
出 演：ピアノデュオグループCANO
- ・2月23日(日) 14時～ 合唱
出 演：アンサンブル・アマービレ
- ・3月23日(日) 14時～ 音の宝石箱Ⅳ(ピアノ独奏)
出 演：金澤佳代子
- お問い合わせ：福祉センター TEL：0797-31-0612

認知症講座・認知症サポーター養成講座

知ってなるほど!! 認知症 ～早期発見・早期治療～

- 日 時：2月13日(木)14：00～15：30(13：30受付開始)
- 場 所：保健福祉センター 3階 多目的ホール
- 講 師：間瀬 勘史 医師(野村医院)
- 対 象：認知症に関心のある方(定員：150名)
- 費 用：無料
- 申込み：1月20日～ 芦屋市社会福祉協議会
TEL：0797-32-7530 FAX：0797-32-7529

その電話怪しくないですか？

「注文された健康食品をお届けします」「不用な着物を査定します」「絶対！もうかりますこの投資」など言葉巧みに電話がかかってくる。

ワンポイントアドバイス 注文した覚えのないものやいらぬものは、きっぱり「いいません」と毅然とした態度で断りましょう。うまい話やもうけ話はまず疑いましょう。困った時やわからない時は、下記へお電話ください。

芦屋市消費生活センター TEL：0797-38-2034

公益社団法人 芦屋市シルバー人材センター 【広告】

〒659-0062 芦屋市宮塚町2-2 「はつらつ館」

就業会員募集!

生涯現役! 60歳以上の元気な高齢者募集中です。あなたの力を地域支援に役立てませんか? (毎月第2火曜・入会説明会・要事前申込)

お仕事募集!

誰に頼んだらいいのかしら? 暮らしの中のお困りごとはありませんか? 小さなことでも、まずはご相談下さい!

まずはお電話でお問い合わせ下さい! TEL 32-1414